

編集・発行

公益財団法人
滋賀県学校給食会

大津市京町四丁目3番28号
電話 077-522-3066

http://www.shigakyu.or.jp

この給食だよりは上記URLでもご覧になれます。

令和元年9月1日発行

滋賀県 学校給食 だより

能登川給食センター



学校の隣にあるよ!

学校農園での栽培



大きくなあれ!

給食の野菜も育ててるって



大中農場見学

関わり合いを大切に



東近江市立 能登川東小学校

エコ学習・学びのフェスタ



学んだことを
聞いてね

能登川給食センター見学



大きな
おなべだね

給食感謝週間



おいしい給食を
ありがとう

給食は、栄養満点
なんだね



食に関する指導

能登川東小学校は、近くを愛知川が流れ、周りを田んぼに囲まれたのどかな場所に立地しています。

今年度は、「心豊かでたくましく生きる子」の育成を目指し、とりわけ『関わり合い』を大切にしています。子ども同士の関わり合いはもちろんですが、本校は学校ボランティアの活動が大変活発で、地域と学校が一体となった教育活動が展開されています。

本校の隣には、能登川給食センターがあり、休み時間や体育の学習で戸外にいる時には、野菜やお肉などの加熱される、おいしそうな匂いを身近に感じながら、毎日生活しています。

給食センターで実際に調理をされている様子を見学する活動を取り入れ、鍋や釜の大きさに驚きながら、たくさんの人たちに支えられて給食ができることを学習しています。

また、栄養教諭の先生と共に食育（給食）の学習を進め、地元の野菜を生かした給食の学習として地域の農家の人々を訪れ、話を聞く活動も取り入れています。

学習したことを生かす場として、秋の「学びのフェスタ」を位置づけ、地域の人たちにも来校して頂いて、発表しています。

エコ学習として、給食センターで使われた廃油の生かし方の学習や、残菜を処理してできた堆肥の農園利用などを進めています。

地域の特色を生かしつつ、「給食」を身近に感じながら、食への感謝の気持ちを大切に育んでいこうと考えています。



就任にあたって

公益財団法人滋賀県学校給食会理事長
(滋賀県教育委員会教育長)

福永 忠克

本年六月より公益財団法人滋賀県学校給食会理事長に就任いたしました福永です。皆様には、平素より本会事業に御理解と御支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

本会は、主食など学校給食用物資の安定供給や学校給食の普及充実に関する事業を行い、食育の推進を支援し、児童生徒の健全な発達に寄与することを目的として運営しております。

ます。

さて、子どもたちが健やかに成長するためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養と睡眠が大切です。基本的な生活習慣を身につけることは、健康の保持増進はもちろんのこと、学習意欲や気力、体力の向上にもつながります。

本県におきましては、滋賀県食育推進計画(第三次)を策定し、「県民一



豊かな働きで豊かな食の営みを

滋賀県小学校長会会長
草津市立浜川小学校長

清水 康行

「今日の献立は？」

毎日、給食を楽しみにしている子どもたちですが、それをいただくのに給食センターをはじめ多くの方がさまざまなことに気を配り、労を惜しまず働いてくださっているというご事情はなかなか思いが至りません。

それにしても、今日の学校給食は実に多くの役割と責任とを担い、担わさ

れています。

もちろんこれまでから、学校給食は、そのときどきの社会の要請を受けてきたのだと思います。

例えば、戦後の困窮期に学校給食が当時の子どもたちの健康増進や体位向上に大きな役割を果たしたことはよく知られた話です。

それが、衣食足り、食に関する一般的な知識も広く普及していると思わ

人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現、食で育む元気でこころ豊かにくらす滋賀」を基本理念に食育を推進しているところです。

学校では、伝統的な食文化に触れる機会の提供、地域の方々を講師に招いての農作物の栽培や調理実習など地域や学校の特色に合わせて取り組んでいただいています。

また、学校給食への「環境こだわり農産物」の導入を推進しています。地場産物の使用や、郷土料理や行事食の提供など、給食の献立を「生きた教材」として活用しながら、子どもたちが食材を通じて地域の自然や文化、

れる現在、食の問題はますます広範に渡るようになっていきます。

例えば、一方で『食品ロス』などといわれるような現実があり、もう一方で、当然食生活にもかわる『子ども貧困問題』があります。

また、「食べる」という営みは、ある面では極めて個人的なことでありながら、別の面では、多くの人々の食の姿、あり様によってその人たちが共有する食文化にもなります。

斯くして、学校給食は、今日にあっても、一日のうちの一食分を提供するというだけでなく、量と栄養バランス面での不足や偏りを補い…、モデルと

滋賀の農業等についての理解を深められるように努めています。

さらに学校給食は、友だちや先生と一緒に食べるため、食の楽しさや喜びを実感する場にもなっています。今後安全・安心でおいしい学校給食を通して、子どもたちの丈夫な体と豊かな心を育むため、学校・家庭・地域が一体となって食育を進めていきましょう。



なる食事を示し…、命のつながりや食にかかわる人間の姿に気づかせ…、マナーや作法だけでなく食の文化や伝統を教え…と、その役目、役回りは数えきれないほどです。

そのように考えたとき、私は、学校給食が一つの核となりながらも、より多くの、より豊かな働き…、とりわけ、家庭の働きと家庭を助ける社会の力によって子どもたちの「豊かな食の営み」が実現していけばよいのと思うのです。

給食に限ったことではなく、子育てや子どもへの教育全般について同じようなことが言えるのですが…。

公益財団法人滋賀県学校給食会は、 子どもたちに「おいしい」「笑顔」「元気」を届けます！

目的

学校教育活動の一環として実施される学校給食に対して、学校給食用物資の安定供給及び学校給食の普及充実に関する事業を行い、学校給食における食育の推進を支援し、もって児童及び生徒の健全な発達に寄与する。

事業方針

- ・学校給食用物資の安定供給に努める。
- ・学校給食の普及充実と食育の推進に努める。
- ・学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に努める。
- ・その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。

物資供給事業

学校給食用物資の安定供給に関する事業

- 基本物資（主食）を中心とした供給
- 学校給食用物資選定委員会の開催
- 学校給食用パン品質審査会の開催
- 学校給食用製パン技術講習会の開催
- 学校給食用製麺技術講習会の開催

衛生管理事業

学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

- 委託加工工場衛生管理講習会の開催
- 委託加工工場巡回指導
- 学校給食用物資自主検査
- 学校給食用物資残留農薬検査
- 委託加工工場従業員ノロウイルス検査
- 衛生検査器具の貸出し



普及充実事業

学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業

- 滋賀県学校給食研究大会の開催
- 学校給食功労者の表彰
- 学校給食用料理コンクールの実施（中学生対象）



平成30年度最優秀作品
「近江の野菜いっぱい
甘酒入り豚汁」

- 食育推進事業の実施等

- ・湖っ子食育大賞
- ・湖っ子食育推進支援事業（食育推進校・地域への助成）
- ・学校給食食育推進団体への助成（滋賀県栄養教諭・学校栄養職員研究会）
- ・食育教材の貸出し



フードモデル



糖度濃度計

- 「学校給食だより」の発行
- 学校給食推進団体への助成（滋賀県学校給食共同調理場研究連絡協議会への助成）



- 滋賀県学校給食会ホームページ更新 (<http://www.shigakyu.or.jp>)

滋賀県学校給食会

検索

- その他、食育に関すること

令和2年1月発売予定

温めたり、加水しなくても、
そのまま食べられます。



救給 五目ごはんの特徴

- ★アレルギー特定原材料等27品目不使用
- ★国産のにんじん、ごぼう、さつまいも、もち玄米を使用



130g×40食
スプーン（袋入り）40本付き



200g×30食
スプーン（袋入り）30本付き

公益財団法人滋賀県学校給食会

役員紹介

理事長	福永 忠克
副理事長	今宿 綾子
理事	西村 健
理事	塩津 浩美
理事	永井 泉
常務理事	小林 常浩

監事	福原 快俊
監事	八木 芳良

評議員会会長	國松 茂樹
評議員	久保 加織
評議員	岡本 秀己
評議員	林 宏一
評議員	中嶋 豊
評議員	我谷江美子
評議員	板山 英信
評議員	糴川 美紀
評議員	大西 美紀

(令和元年5月31日現在)

わたしたちの 広場



いつもおいしいきゅうしょく

豊郷町立日栄小学校

二年 かわきた ゆめ

わたしは、おいしいきゅうしょくをいつものごさずたべています。きゅうしょくの中で、一番大きなのは、ワンタンスープです。ほかにもっと大きなものが、いっぱいあります。学校のきゅうしょくは、とてもおいしいです。わたしのおかあさんがつくってくれるごはんとおなじくらいおいしいです。わたしは、いつもきゅうしょくの時間をたのしみにべんきょううががんばっています。

二年 やすだ とおい

きゅうしょくは、とてもおいしいから大好きです。いつものごさずもりもたべています。ききなメニューは、カレーライスとナンとあたたかいスープです。とくに、プールに入った

あとのスープはとてもおいしいです。ちょうりいんさんは、毎日いっしょけんめいきゅうしょくをつつていてくださいます。ちょうりいんさんに「ありがとうございます。」といつもちでたべています。



大津市立長等小学校 四年 平岡実凌

大好き給食 ありがとう

近江八幡市立桐原東小学校

三年 飯田夕結

わたしは、給食を作ってくれている方々に感しゃしている事が三つあります。

一つ目は、子どもたちのけんこうを思っ給食を作ってくださいたい事です。子どもは、かぜやねつを出しやすいので、えいようバランスや食べ物の正しい食べ方を考えたこん立がうれしいです。私のききな給食は、八幡の赤こんにやくが入っ

るすきやきです。なぜかとうとう味がしみていておいしいかりです。

二つ目は、朝早くから給食を作ってくださいたい事です。給食を食べる時は、いつも感しゃしながら食べています。

三つ目は、給食センターから学校まで毎日とどけてくださっている事です。たくさん量を運ぶのは大へんな仕事なので感しゃしています。これからもおいしい給食をよろしくおねがいます。

大好きな給食

甲賀市立信楽小学校

五年 古谷侑士

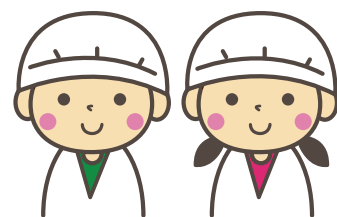
ぼくには、きりいな食べ物があります。それは三つです。でも、給食のチヂミに入っていたニラは、分らずに食べていて、とてもおもしろいです。

ぼくが楽しみにしているのは世界の料理の日です。今まで食べたことのない世界の料理が食べられるからです。あと、全国味めぐりで全国の郷土料理が食べられる日も楽しみです。他にもみんなのために工夫したメニューを考えて作っ下さって、うれいす。

ぼくは五年生になって給食委員になりました。給食の時の放送や給食を

運ぶ手伝いをしています。先日は給食お残しチエツクをしました。

数クラスで少しお残しがあり、残念でした。これからは食べ残しゼロの取組をがんばっていき、自分もおいしい給食を作っ下さる方と食べ物に感しゃして、給食を残さず食べていきたいです。



今日もおいしく

米原市立柏原中学校

三年 山尾なつき

私は今年度、給食委員長になりました。私たちのクラスでは、毎日の給食を楽しみにしている人がたくさんいて、メニューを確認し合っっている姿をよく見ます。もちろん苦手なメニューがある人もいますが、いざ給食の時間になると、「やっ給食だ。」と笑顔で給食室に向かいます。そんな時、私はいつも嬉しく心が温かくなるのを感じます。

私たちの委員会目標は、「全学年残食ゼロを目指す」です。これは、私たちの学校が以前から継続している取組で、放送で呼びかけたり毎月の「完

食チエック週間」を設けたりして一生懸命活動しています。その結果、今年度も残菜はとて少ない状況が続いています。

三年生の私たちにとっては、あと半年余となってしまった給食。私たちの健康を考えて作ってくださった給食センターの皆さんを始め、毎日の給食を支えてくださっている多くの方々に感謝しながら、今日もみんなでおいしくいただきたいと思います。

ありがとう！給食!!

長浜市立古保利小学校

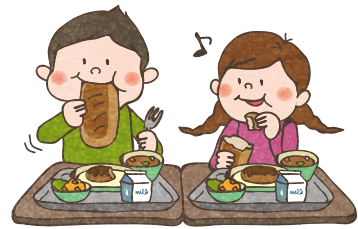
PTA副会長 岩崎 友子

夕飯の時間、家族が食卓に着くと小学生の娘から「今日の給食の魚、美味しかった。また家で作って！」とにっこり笑顔。魚が苦手な娘からこの様な嬉しい言葉を聞ける日もあります。

献立も色々な工夫がされていて、その季節に応じた献立や国際食の日、滋賀の日、長浜の日、セレクト給食など、どの日も子どもたちにとって、より一層楽しい給食の時間になっているようです。

また、クラスの皆で一緒に協力し合いながらの準備や役割分担など、給食を通して多くの事を学んでいるのだと感じています。

給食をきっかけに家族の会話、姉妹の会話、友だちの事や一日の出来事などを話すことができ、わが家の食卓は、笑顔溢れる楽しい時間を過ごしています。



給食に感謝する

草津市立草津小学校

教諭 栗田 智子

草津市では、給食センターで炊かれた炊き立てほかほかのご飯が毎日、学校に届けられています。そのおかげで、「ご飯がおいしい。」「ご飯が好き。」という子どもたちの声が聞かれます。また、大缶は蓋が二重構造になっているので汁物は温かいままで、バットには内蓋に保冷材が入れられているため、おひたしなどは冷たいままで、牛乳も直前まで冷蔵庫で保管された冷たい牛乳を頂いている方々に、携わってくださっている方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。また、カロリーや減塩に注意してくださっているだけでなく、春には、菜の花のおひたしや鯖、

三月三日は散らし寿司、五月五日には、ちまきが献立に加わるなど、季節を感じる事ができるのも子どもたちは、楽しい様子です。

「先生、今日は、ちまきがでるよ。」「家でも食べたんだ。」など、給食から会話が弾んだり、普段は食べないような骨付きの魚に挑戦する友だちを周りの友だちが応援したり、苦手な野菜が食べられたと一緒に喜んだり、食べることを通して、仲間と励まし合うことや楽しさを学んでいるような場面も目にすることも多いです。

子どもたちの食を支えてくださる方々の工夫や努力を伝えながら、共に食する時間を今後も大切にしていきたいと思っています。

食べるって

日野町立日野小学校

栄養教諭 奥野 明美

脱脂粉乳、硬いパン、鶏の皮、小学生の時いつも食べるのが遅かった私。給食は苦手だった。そんな私が給食の献立を考えている。子どもたちに、色々な食材、味、料理、食文化を知ってほしい。おいしく、楽しく食べてほしい。そして、健康になる食べ方を知ってほしい。そんな思いを込めて献立を考え、食育を行っている。しかし献立作成は何年たっても難し

い。残食は出したくないが、子どもの頃に色々な味を知る経験をしてほしいから、残食覚悟で苦手なメニューも取り入れている。

給食の主役は子どもたち、時代の変化、家族構成の変化で食の形態も嗜好も変化しているが、「食べることは生きること。」私たちは他の生物の命で生かされている。その命を無駄にしないために、残さずいただくこと。給食を通して、健康であるために考えて食べることを伝えていきたい。



大津市立長等小学校 給食委員会

五年 石橋 春翔
 五年 山田 舟雪
 五年 原田 旺典

すききらいをなくして

望ましい食習慣を身に付ける子をめざして

大津市立瀬田東小学校

一 はじめに

本校は、大津市の南部に位置する小学校です。瀬田駅周辺には、商店などが多数ありますが、旧東海道沿いには、旧家も点在する新旧の住宅が入り混じった地域です。

児童数は九七六名で、給食は共同調理場方式です。

食に関する指導の全体計画のなかで、食育で目指す子ども像として「健康の大切さや食べものの栄養について知り、すききらいをなくして望ましい食習慣を身に付けようとする子ども」などを掲げています。児童の実態は、給食の肉や揚げ物のおかずは残菜が少なく、野菜のおかずは多く残る傾向があります。この課題を少しでも改善することを目的として本事業に取り組みました。



二 本校の取組

① 給食委員会の取組

児童の給食委員会の活動として、野菜についての放送、野菜のポスターや給食に関わる人に感謝するポスターの作成をしました。また、年間を通して残菜調査を行い、学校全体で「残さず食べよう」という意識を高めました。これらの内容は、食育たより等で家庭にも紹介しました。

② 家庭や地域と連携した取組

本校では、毎年、学校保健委員会での子どもの健康に関する内容の研修会を実施しています。平成三十年度は、食をテーマとしました。内容は、日本の食の問題、学校給食の栄養や目的、子どもの嗜好、給食委員会活動の紹介、野菜の栄養や料理、和食(だしの良さ)などです。研修会では、保護者と教職員が給食について一緒に考え、食品ロスや家庭での生活習慣について見直すことができました。特に、担任の先生方のこれからもしっかりと給食指導をしていこうという思いがその後の給食の残菜の減少につながったのではないかと思います。

③ 家庭科での取組

五年生の家庭科では、こはんと味噌汁についての学習があります。調理実習の前に、担任と栄養教諭が連携してこはんと味噌汁(和食)の良さや、だしの種類、だしのとり方など授業を行いました。だしの実物の観察は初めての試みでしたが、児童は興味を持って煮干しだしとかつおだしの色やにおいを観察していました。また、家庭で料理を実践するきっかけとなるよう子ども向け料理本と、滋賀県食材の料理本を五年生に学級図書として配布しました。



水とにぼしを入れる



かつおぶしを入れる



子供向け料理本

滋賀県食材の料理本

三 終わりに

湖っ子食育推進支援事業の取組を通して、保護者と教職員が食について深く考えることができました。

今後、子どもたちが望ましい食習慣を身に付けることができるように学校・家庭・地域が連携して取り組みたいと思います。

「ありがとう」の気持ちを育てよう ～つながりを大切にしたい食育～

滋賀県立甲良養護学校

一 はじめに

本校は知的障害と肢体不自由併置の特別支援学校です。「つながり」で創る学校経営」を方針に教育活動を行っています。例えば、毎年、長寺ゆず公園においてゆずの収穫体験をさせて頂くなど、地域とのつながりを軸としています。

生産者と身近な関係にあることから、食育も学校経営方針に則り、感謝の気持ちを育てることをねらいとしました。

二 地域とのつながり

高等部農業班が地域の方に教わりながら収穫し絞ったゆず果汁を、地域の製麺所がうどんに加工してくださり、給食に提供しています。

その一連の様子を映像にまとめ、小・中学部、農業班以外の高等部の



三 給食業者とのつながり

① 滋賀県の食べ物を味わおう

本校では月に一回、滋賀県の食べ物や郷土料理をメニューに取り入れています。

取り入れた際には、ランチルーム前の掲示物や給食の時間を通して紹介しています。その際には、納品業者さんから頂いた写真を利用することで、児童生徒はより関心をもって見る事ができました。



② 牛乳工場をのぞいてみよう

給食の牛乳が作られる様子と厨房で牛乳パックが分けられている様子を、小・中学部、高等部の希望クラスで映像を通して紹介しました。小学部では、牛乳業者の方にお礼のお手紙も書きました。その結果、今まで「今日は牛乳残したよ。」と報告していた児童も「先生、今日は牛乳も飲んだよ。」と教えてくれるようになりました。



四 児童生徒同士のつながり

高等部「家庭科」の授業で、生徒が考えたメニューを実際に給食に提供しました。当日は給食の時間に、生徒自身が放送で全校にメニューの紹介をしました。

その結果、小学部のあるクラスがお礼のお手紙を書いてくれました。お手紙には「メニューを考えてくれてありがとう。」「お礼に十五組にも遊びにきてね。」と書かれていました。受け取った生徒も嬉しかったです。



そんな様子で子どもたち同士の影響がみられました。

五 調理員とのつながり

給食ができるまでをまとめたDVDを希望クラスに配布しました。あるクラスは「給食を残すのはよくない。」と、この日はほとんどの生徒が完食しました。

給食週間では児童生徒から調理員の方々へお手紙を募集しました。実態に合わせて、感謝の気持ちを表現したお手紙が集まりました。



六 終わりに

様々な方とのつながりを活かすことで、感謝の気持ちをもつことや、その気持ちを表現する機会を増やすことができました。中には苦手な食べ物を克服しようとする姿をみることもできました。

今後も学校内外のつながりを大切にしながら、子どもたちの心に残る食育を実施していきたいと思えます。



本校の給食指導

食育体験を通して健やかな成長を！

長浜市立湯田小学校

一 はじめに

本校は、長浜市の北東部に位置しています。校区の南西部は豊かな田園地帯が広がり、農業の盛んな地域です。自然や地域との関わりを大切にし、栄養教諭と連携を図りながら食育を進めています。

二 本校の取組

① 給食指導の共通理解

年度始めには、給食の準備や後片付けの仕方、給食指導やアレルギー対応について、全職員で共通理解を図っています。



給食委員会による後始末



給食の準備

② 各教科等における取組

二年生の生活科では、野菜の栽培活動とともに野菜の学習を行っています。自分たちで育てた野菜に愛着をもち、進んで栄養や働きについて学習することで、野菜を意識して食べられるようになっていきます。



2年生の野菜づくり

五年生の総合的な学習の時間では、JAや地域の方々の協力を得て、お米についての学習・田植えや稲刈り体験を行っています。収穫したもち米は、おはぎを作ってお世話になった地域の方といただきませう。



5年生の米作り

③ 栄養教諭との連携

年間指導計画に基づき、給食の時間に栄養指導を行っています。特に、朝ごはんを食べることの大切さや、バランスのとれた食事については、栄養教諭が視覚資料を使って指導を行います。また、五・六年生の家庭科では、担任と連携したTT授業を行っています。栄養教諭の専門性を生かし、児童の食に対する興味関心の向上や知識・理解を深めることにつなげていきます。



栄養教諭による指導

④ 給食委員会の取組

給食委員会では、毎日ランチメッセージを放送しています。また、毎日の後片付けや残菜調査、給食クイズなどを実施し、食育の啓発活動に取り組んでいます。



ランチメッセージ

三 終わりに

今後も、学校生活の中で食を通して豊かな体験が、子どもたちの健やかな成長につながるよう、家庭や地域と連携しながら食育の推進を進めていきたいと考えています。



学校給食だより 編集委員の紹介

(順不同・敬称略)

大津市立長等小学校 宮本 依子
 栗東市立葉山中学校 伊東 愛
 湖南市立岩根小学校 辻 絢音
 東近江市立御園小学校 風折 友美
 豊郷町立豊郷小学校 白石 典子
 長浜市立東中学校 吉田 孝子
 県教育委員会保健体育課 竹中希久代

一年間よろしくお願いたします。